



ふれあい館 改修予定の大広間

法令や制度改正等による緊急かつやむを得ない場合など、当初予算編成後に生じた理由により、所要の補正を行ったものとして一般会計補正予算(第9号)が提出されました。特定防衛施設周辺整備調整交付金(二次内示)は、ふれあい館大広間の畳等の改修の他は来年度のために基金に積立をし、防災中枢機能施設建設費減額分は、しんとぴあ内の「みんなのこども部屋」北側に隣接する広場に予定していた児童遊具の建設を施設整備計画調整のため、一旦取り下げ基金に繰り入れするなどの補正であると説明を受け、全員賛成で可決しました。

正算
補予

令和7年度一般会計

(第9号)

3779万円
増額

特定防衛施設周辺整備調整交付金の二次内示など

《全員賛成で可決》

主な内容

歳入	
特定防衛施設周辺整備調整交付金	4510万円
内訳(村道改良舗装工事分 ▲289万円)	
基金積立分	4500万円
社会福祉施設(ふれあい館)分	300万円
特定防衛施設周辺整備調整交付金事業	▲950万円
財政調整基金繰入金	218万円

歳出	
特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金積立金	4500万円
ふれあい館費	429万円
内訳(国庫支出金 300万円 一般財源129万円)	
道路新設改良費	289万円
複合施設整備費 ▲1150万円	
内訳(防災中枢機能施設建設工事請負費950万円分基金に戻し、200万円分一般財源に)	

※万円未満切り捨て▲はマイナスを表す

榛東村議会で初めて

複数の委員会と一緒に議案を審査する「**連合審査**」を行いました。
総務産業建設常任委員会に加えて、文教厚生常任委員会が参加し、教育や財政など、幅広い視点から質疑がありました。



問 答

問 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金の残高はどうなっていますか。

答 残高2450万5347円の内訳として、学習支援員配置事業に900万5347円、ICT支援員配置事業に200万円、児童遊具整備事業に1350万円となっています。

問 答

問 ふれあい館の床改修工事は、指定管理者と議論の上での執行ですか。

答 畳の更新について社会福祉協議会と打ち合わせ済みです。畳の入れ替えの工期と業者の選定はどうなっていますか。

答 1月の入札を予定しています。入札指名参加資格の業者等を確認して、競争入札の委員会をお願いしたいと思います。

